

たまかわ

2000

6

No.406

空と緑`新、呼吸する——広報TAMAKAWA

(玉川村ホームページ) <http://www.tamakawa.net6.or.jp>



身も心もさわやかに

青空、木々の緑に白い夏服

命の守り綱

シートベルト

事故時致死率 九分の一に

資料によると自動車乗車中の交通事故で、チャイルドシートを着用していた子どもの致死率は、着用してなかった場合に比べ、九分の一、重傷率では約三分の一という結果が出ています。

たとえ子どもがチャイルドシートを嫌がったとしても、万一の事故から子どもたちの命を守るのは大人の役割です。小さいときから慣れさせ、必要性を理解させることが大切です。

交通ルールを守って安全運転

5月30日現在、今年の村内で起きた交通事故は11件起きております。

原因はわき見、周囲の安全不確認など一瞬の油断や気のゆるみによるものが多くなっています。

シートベルトとともに気を引き締め、交通ルールをしっかり守って安全運転に努めましょう。



車が30キロメートルで衝突した場合、抱いている子供には体重の約30倍の力が加わります。人間の手では支えられません

正しいチャイルドシートの選び方

① 乳児用シート
(ベッドタイプなど)
新生児から10ヵ月頃
くらいまで、体重
10キロ未満用



② 幼児用シート
10ヵ月児から4歳
くらいまで、
体重9キロ～
18キロ以下用



③ 児童用シート
4歳～6歳頃まで、
体重15キロ～
36キロ以下用



正しいチャイルドシートの取り付け方

チャイルドシートの使用法は、製品や取り付ける車種によって異なる場合があります。取付説明書を参考に正しく取り付けましょう。

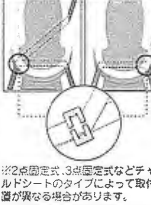
① すき間ができないように座席に押しつけ、シートベルトによじれがないかを確認する



② 体重をかけてチャイルドシートを押しつけてシートベルトを通し、バックルでしっかり止める



固定金具の取り付け方
■3点固定式 ■2点固定式



③ 上部に手をかけ、前後左右に揺らして、ガタつきやズレがないかを確認する



6歳未満の幼児にチャイルドシートの使用が義務化

シートベルト着用は、交通マナーのバロメーターと言われる。4月1日より六歳未満児の自動車乗用には、チャイルドシート着用が義務化されているものの、着用率の低さが問題となつています。

シートベルトの大切さを理解するとともに、着用意識を高め安全運転を心がけましょう。

玉川村の昨年の交通事故発生件数を見ると、発生件数は42件、負傷者55名、死者2名となつています。

多発する事故から私たちを守るシートベルトの必要性をもう一度考えて見ましょう。

衝突力はビルからの落下と同じ

人間が自分の手と足で支えられる衝撃は、およそ時速70キロまでです。

通常の走行速度ではかなり強い衝撃になります。例えば、時速60キロで走っている車が壁にぶつかったとすると、その衝撃は高さ約14メートル(ビルの4階)から落ちたときと同じです。

正しい運転姿勢で事故防止

シートベルトは、衝撃の勢

いで身体がフロントガラスに激突したり、車外に飛び出したりする被害を小さくします。

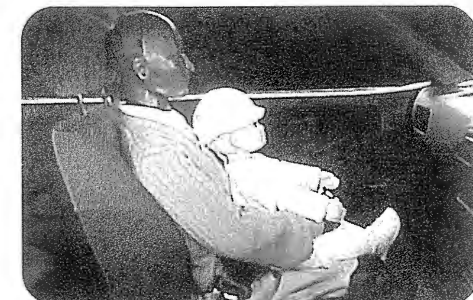
また、正しい運転姿勢を保つことで視界が広がり、安全運転できるなど事故防止効果もあります。

シートベルトあつてのエアバック

車にエアバックが装備されていても油断は禁物です。エアバックは、シートベルトが正しく着用されていなければその効力を発揮できません。

乗る人全員が必ず着用

福島県警察本部交通企画課の「交通事故のあらまし」によると、自動車乗車中の死者のうち、シートベルトを着用していなかった人はおよそ52.7%にのぼり、その中にはシ



大人がシートベルトをして膝に子どもを抱き、助手席に座っている。そのとき、クルマが正面衝突



子どもは大人の手を離れ、ダッシュボードに激しく衝突

ートベルトをしていれば助かったと思われる事故が数多く見受けられます。

自動車に乗る時は、運転席、助手席の方はもちろん、後部シートに乗る方もきちんと着用しましょう。

抱っこでは支えきれない

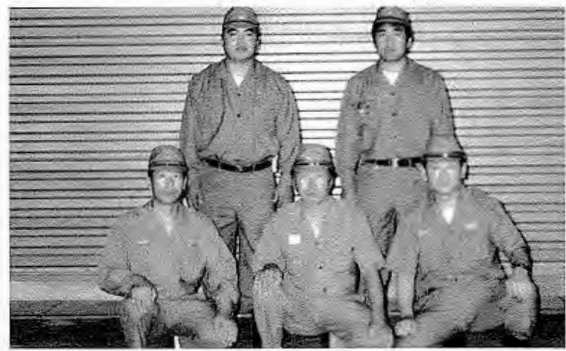
4月から6歳未満の子どもを自動車に乗せる時には、チャイルドシートの着用が義務づけられました。

しかし、今なお走行中に助手席で子どもを抱っこしているお母さんを目にする場合があります。このとき、もし衝突事故が起きたら、わが子を抱きしめて守ることができ

でしょうか。

時速40～50キロで衝突するとき、シートベルトをして子どもを抱くお母さんの腕には、子どもの体重の約30倍の力が一気にかかります。大人といえども支えられるものではありません。

抱っこするお母さんがシートベルトをしていないと、お母さんの体が子どもを押しつぶしてしまうこともあります。だからといって大人が着用さえすれば安心というわけではありません。大人用のものは体格に合わず、きちんと支えられなかったり、のどやおなかを圧迫し、かえって危険なのです。



玉川村消防団新体制でスタート

平成12年度から4年間、玉川村消防団は次の体制でスタートします。

よろしくお願ひ致します。

- 団 長 関根 秀勝(小 高)
- 副 団 長 阿部金四郎(南須釜)
- 副 団 長 我妻 徳雄(山小屋)
- 訓練部長 円谷 久(南須釜)・車田 信彦(小高)



退職分団長へ感謝状が手渡される

- 退職分団長
- 川辺分団 矢吹賢治
- 蒜生分団 曲山峰男

- 小高分団 車田信彦
- 中分団 大木和彦
- 岩法寺分団 吉田正彦
- 竜崎分団 小林友晴
- 南須釜分団 松田勇
- 北須釜分団 鈴木正浩
- 吉分団 森清幸
- 山小屋分団 石森秀雄
- 四辻分団 関根勲
- 一般協力者 (防火水槽用地協力者)
- 双里政博
- 阿部重房
- 石森栄吉
- 近内道夫
- 飯島カツエ

平成11年 村の火災件数

平成11年の、玉川村に発生した火災は8件で内訳は、建物火災が2件、林野火災2件、車両火災2件、その他の火災(枯れ草の焼失)2件となっております。

損害額を見ると、合計が5,80万7千円で建物の損害が3,91万6千円、林野の損害21万6千円、車両が1,67万5千円でその他の損害は枯れ草焼失のため、ゼロとなっております。

火災原因で多いのは、たき火等の不始末が3件、たばこ、こんろ、放火、煙突の不備、その他など各1件となっております。



統一標語

「火をつけた あなたの責任 最後まで」

○火の用心7つのポイント

- 家の周りに燃えやすい物を置かない
- 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
- 揚げ物をするときは、その場を離れない
- 風の強いときは、たき火をしない
- 子どもには、マッチやライターで遊ばせない
- 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない
- ストーブには、燃えやすい物を近づけない



須賀川地方広域消防組合

平成12年度 玉川村消防団 検 閲 式



検閲式の様子



統監、車田村長の訓示

玉川消防団(関根秀勝団長)恒例の平成12年度春季検閲式が6月11日(日)泉中学校体育館で行われ、団員、婦人消防隊員、関係者300人が参加しました。あいにくの雨のため体育館で行われましたが、団員はきびきびとした動作で臨んでいました。

士気高らかに検閲式

検閲式は、11の分団と婦人消防隊が整列し、検閲式を行いました。検閲式の内容は、殉職消防団員の御霊に黙とうを行い、団長から天皇陛下のおことばの奉読があり、その後統監の車田村長に対し、団長から出動人員並びに車両報告がなされた。

れ、次に統監の訓示がありました。訓示は「消防団の使命は村民の生命・財産を守ること、地域安全に寄与することである。また、最近、各地で火災が多発しているので、予消防に努めてほしい」と訓示されました。



前佐久間団長へ感謝状が手渡される

前佐久間団長等に 感謝状

検閲式では関根団長から前佐久間団長や前大野婦人消防隊長に感謝状が贈られました。

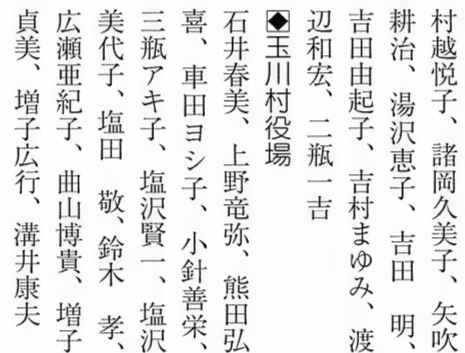
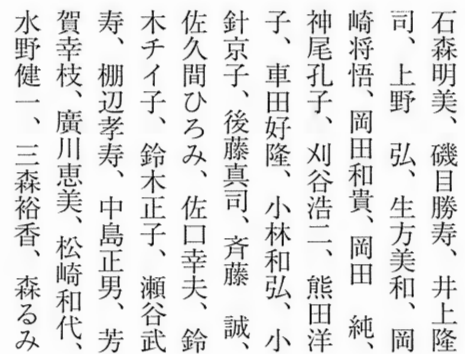
また、防火優良家庭に表彰状が退職分団長と防火水槽用地協力者の方々にはそれぞれ感謝状が贈られました。受賞者は、次のとおりです。(敬称略)

団長表彰 防火優良家庭

- 川 辺 坂本茂明
- 蒜 生 矢部辰弥
- 小 高 添田登志夫
- 中 溝 井田忠吉
- 岩 法 寺 角田文弥
- 岩 崎 小針常美
- 南 須 釜 高坂光憲
- 北 須 釜 小原昭憲
- 山 吉 草野直一
- 山 小屋 近内道夫
- 四辻新田 塩田真一

退職分団長

- 退職分団長
- 前玉川村消防団長 佐久間安直
- 退職婦人消防隊長 大野ナヲエ
- 前玉川村婦人消防団長



4月にスタートした 介護保険は

5月24日現在までに、介護保険の申請がなされた方々は146名で、要支援・要介護者に判定された方が124名です。内訳は、要支援25名、要介護1 25名、要介護2 20名、要介護3 12名、要介護4 24名、要介護5 18名となっております。

いセンターの資料4月分を参照しますと、訪問介護の利用者は23名で、身体介護利用回数は314回、家事援助は15回となっております。訪問介護の給付総額は、11万4千960円、保険請求額は、100万3千464円、自己負担は、5万7千422円で、公費請求額は、5万4千074円となっております。



通所介護の利用者は56名で、通所介護回数は1千254回となっております。通所介護の給付総額は、18万3千400円、保険請求額は、165万060円、自己負担は、18万3千340円となっております。訪問介護と通所介護の合計給付総額は294万8千360円で、保険請求額は265万3千524円で、自己負担は、24万762円、公費請求額は、5万4千074円となっております。

児童手当制度が改正されます

支給対象が義務教育就学前まで拡大されます



平成12年6月1日から児童手当は制度が改正され、次のようになります。

	改正前	改正後
対象年齢	3歳未満	義務教育就学前 (6歳到達後最初の年度末) ※平成6年4月2日以後に生まれた児童
手当月額	第1子・第2子 5,000円 第3子以降 10,000円	第1子・第2子 5,000円 第3子以降 10,000円
支払時期	2月・6月・10月	2月・6月・10月

児童手当の支給を受けるには？

児童手当は、養育者からの申請がないと支給されません。役場健康福祉課（公務員の方は勤務先）へ申請書を提出して下さい。申請書のほかに「年金加入証明書」「所得証明書」など、必要に応じて添付書類を提出することがあります。所得が一定額以上の方には、児童手当は支給されません。所得制限額については、役場健康福祉課へお問い合わせ下さい。

いつ頃手続きすればいいの？

- 新規に請求する方
対象となる方（平成6年4月2日から平成9年5月31日までに生まれた児童の養育者）には、後日、申請用紙等を送付致します。
- 児童手当を現在受けている方
「現況届」を平成12年6月30日までに提出して下さい。義務教育就学前のお子さんもいる場合は「額改定請求書」も提出してください。

問い合わせ先 健康福祉課福祉係 ☎57-4623

歯をもっと大切に

6月4日から 歯の衛生週間

6月4日から10日までは「歯の衛生週間」です。本年度のテーマは「めざそうよ 家族全員 きれいな歯」。歯の衛生に関する正しい知識を普及・啓発しながら、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図ります。また、早期発見・治療を徹底し、歯の寿命を伸ばし、国民の健康の保持増進を目的としています。

重点目標には、「地域に根ざした8020運動の展開」を掲げ、地域の特色を踏まえながら、8020運動の実践的な展開を図り、生涯を通じて歯の健康づくりを推進しております。

よい歯のコンクール表彰

平成12年度第1回「よい歯のコンクール」の表彰式が4月28日（金）に村保健センターで行われ、矢部美来ちゃん他8名が表彰されました。

愛の献血をありがとう

4月13日の献血者は、次の102名でした。あなたの愛に感謝いたします。
(献血場所と献血者数)
(敬称略)

トステム福島(株)

石森明美、磯目勝寿、井上隆司、上野 弘、生方美和、岡崎将悟、岡田和貴、岡田 純、神尾孔子、刈谷浩二、熊田洋子、車田好隆、小林和弘、小針京子、後藤真司、齊藤 誠、佐久間ひろみ、佐口幸夫、鈴木チイ子、鈴木正子、瀬谷武寿、棚辺孝寿、中島正男、芳賀幸枝、廣川恵美、松崎和代、水野健一、三森裕香、森るみ

玉川村役場

石井春美、上野竜弥、熊田弘喜、車田ヨシ子、小針善栄、三瓶アキ子、塩沢賢一、塩沢美代子、塩田 敬、鈴木 孝、広瀬亜紀子、曲山博貴、増子貞美、増子広行、溝井康夫

ポリマテック(株)

相田さおり、会田 睦、秋山俊、大越和江、大竹宮子、大和田 誠、岡部浩二、荻田宏、西川秀子、桐原久美子、草野とし子、小湊正勝、近内良子、榊枝栄子、相楽千枝子、相楽真由美、佐久間純子、嶋原雅人、白旗美江、鈴木明子、鈴木則子、鈴木正純、須田清美、関根幸美、関根豊美、関根成雄、羽賀初子、関根裕子、瀬谷ヒロ子、宗田文治、武田里美、樽川由美子、丹内 明、角田百合子、長久保晴雄、二瓶はるよ、羽賀博美、原政弘、古川道子、曲山久美子、村越悦子、諸岡久美子、矢吹耕治、湯沢恵子、吉田 明、吉田由起子、吉村まゆみ、渡辺和宏、二瓶一吉

ボランティア

花いっぱい運動

平成12年度の 花いっぱい運動の 実施計画を策定

玉川村花いっぱい運動協議会では、平成12年度の花いっぱい運動の実施計画を策定し、計画を実施するため5月19日(金)に団体代表者会議(ボランティア)が開かれた。今年の計画は、37団体、約1,800名のボランティアにより、村内主要道路沿線にマリーゴールドやサルビアの苗約5,000本が植栽される。6月中旬から下旬にかけて各団体が植え付け作業が行われ、夏には色とりどりに花を咲かせることであろう。



北須釜老人クラブのみなさん



村花いっぱい運動協議会のようす

植え付け作業はじまる

花いっぱい運動の植え付け作業が始まり、村内の単位老人クラブでは、6月中旬にすべての作業を完了いたします。北須釜老人クラブ(関根卯一会長)では、6月1日に会員78名で村道1-10線(北須釜地区)の植栽マス3カ所に植え付け作業が行われた。

花いっぱい作業に使用された、たい肥は(株)玉川畜産センターから44tの寄贈であります。ありがとうございました。

須釜中学校

腹話術でボランティア

南須釜字柳作の吉村忠雄さんは、腹話術でボランティア活動を行っております。一昨年の春からふれあいセンターや幼稚園などでお年寄りの皆さんや園児に腹話術や手品を披露して楽しんでもらっています。



吉村さんと人形の信ちゃん

今回、須釜中学校で相棒の人形「信ちゃん」の舞台上に、生徒たちは大いに楽しんでいました。

県民スポーツ大会 玉川村大会

石川郡大会にソフトボール2チームバレーボール2チームの出場決まる

平成12年度県民スポーツ玉川村大会が村民グラウンドと勤労者体育センターで行われました。

男子がソフトボール、女子がバレーボールにそれぞれ熱戦を繰り広げました。なお、上位2チームは、7月9日に浅川町を会場に行われる郡大会への出場が決まりました。



第30回壮年ソフトボール大会
優勝 竜崎 準優勝 川辺
3位 小高・中
第35回家庭バレーボール大会
優勝 小高 準優勝 中
3位 川辺

中体連石川支部陸上競技大会

鈴木元気君(須釜中) 優勝

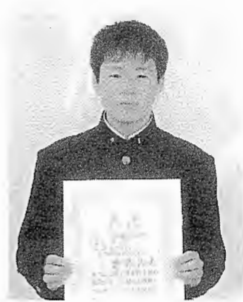
共通200m
共通走り幅跳びが

平成12年度中体連石川支部陸上競技大会は、5月23日(火)に、鏡石町鳥見山陸上競技場で行われました。鈴木元気君(須釜中)は、共通200m・共通走り幅跳びで優勝いたしました。なお、主な上位入賞者は次のとおりでした。

- | | |
|--|--|
| <p>1男子</p> <p>(1年男子100m走) 優勝 斎藤久矢(泉中)</p> <p>(3年男子100m走) 2位 吉田直樹(泉中)</p> <p>(共通男子200m) 優勝 鈴木元気(須釜中)</p> <p>(共通男子走り幅跳び) 優勝 鈴木元気(須釜中)</p> <p>2位 大竹弘晃(泉中)</p> <p>(共通砲丸投げ) 3位 関根友彦(泉中)</p> <p>(1・2年4×100mリレー) 2位 須釜中</p> <p>(草野弘樹・増子 亨・島田 秀昭・鈴木元気) 3位 泉中</p> <p>(矢吹 康・斎藤久矢・上野 翔太・大竹 紘生) (共通4×200mリレー) 3位 大槻里美(須釜中)</p> | <p>2位 泉中</p> <p>(大竹弘晃・鈴木 潤・曲山 和樹・吉田直樹)</p> <p>(三種競技A) 優勝 鈴木 潤(泉中)</p> <p>(三種競技B) 3位 上野裕樹(泉中)</p> <p>男子総合3位 泉中</p> <p>1女子</p> <p>(3年女子100m) 2位 添田恵梨佳(泉中)</p> <p>(共通女子110mハードル) 2位 鈴木理佐(泉中)</p> <p>(共通4×100mリレー) 2位 泉中</p> <p>(鈴木理佐・角田 瞳・車田 直子・添田恵梨佳)</p> <p>(三種競技A) 優勝 角田 瞳(泉中)</p> |
|--|--|



角田 瞳さん (泉中3年)



斎藤 久矢君 (泉中1年)



鈴木 潤君 (泉中3年)



鈴木元気君 (須釜中2年)

「一票は君のことばだ」

衆議院議員総選挙
最高裁判官国民審査

6月25日(日)投票

今回、玉川村で新たに投票できる方は、昭和55年6月26日までに生まれた方で、村内に住所を有している方。(居住の事実がなければなりません)平成12年3月12日までに転入届けを出して、本村に居住の事実のある方です。投票するときは、投票所入場券が必要で、

◆投票日時 6月25日(日)
午前7時～午後8時まで

◆投票所 各地区の指定された投票所

◆投票に必要なもの 入場券

不在者投票が できません

投票日当日に用務などで投票することができない人のために「不在者投票」制度があります。

- 次のような理由で当日、投票所にいけない方は、入場券を持参して不在者投票を行ってください。
- 勤務や出張などの仕事に従事しなければならない。
 - 冠婚葬祭、旅行などの用務
 - 病気や妊娠などで歩行が困難な場合(入院している場合は病院で投票できますので、病院にお尋ねください)

不在者投票の日程

◆日 時 6月13日～6月24日
日まで午前8時30分～午後8時まで(土曜・日曜日でもできます)

◆場所 玉川村役場1階住民室

◆お問い合わせ先 玉川村選挙管理委員会 ☎57-4621



玉一小



須釜小



川辺小学校



玉川村赤十字奉仕団 結成10周年記念式典

音波一先生

村内小学校

春の大運動会

玉川第一小学校、須釜小学校、川辺小学校では、春の大運動会が行われました。すがすがしい五月晴れの中子供たちの元気あふれる競技やゲームが繰り広げられました。子供たちも個人競技や団体競技などに日頃の練習の成果を十分に発揮していました。また、観客数からは、子供たちの熱心な競技に大きな声援が送られました。川辺小学校では、恒例により地区を挙げての大会となりました。子供だけでなく大人も競技に加わり、楽しい一日を過ごしました。

須釜小学校(田子育良校長) 四辻分校の田植え学習会が行われました。児童たちは、大和田宏さんの指導のもと横一列に並んで塩田真一さん所有の田んぼ(20アール)にこがねもちの苗を植えました。この日に植えられた苗は、秋には再び児童たちの手で収穫され、10月の「体育学習会」の際に赤飯として、また12月のお年寄りとの交流会には餅をつき食べることになっています。



四辻分校生徒の田植え学習

トピックス IN たまかわ

—みなさんからの話題をおまちしています—

役場総務課広報広聴係まで

空港フェスティバルバザー 収益金を贈る

福島空港ビルは17日、玉川村社会福祉協議会に現金72,300円を寄付しました。寄付金は、5月3日に福島空港で行われた「うつくしま空港フェスティバル」のチャリティーバザーの収益金です。この日は山崎和夫副社長と景山博総務課長が村役場を訪れ、車田村長に寄付金を手渡しました。



第52回玉川山野草展 **かれんな花が いっぱい**

玉川山野草展が村就業改善センターで開かれました。会場には山野草会の会員が丹精を込めたエビネやサクラソウなどの春の山野草が展示され、訪れた人たちの目を惹きつけていました。展示会では同時にコンクールが行われ、次の方々が入賞しました。

	エビネの部	一般の部	競技花の部
村長賞	—	—	奥野四郎
会長賞	溝井博道	溝井博道	—
金賞	双里トク	長倉弘子	首藤操
銀賞	長倉弘子	鈴木節子	車田常代
	倉田常	車田常	佐藤ハルイ
銅賞	長倉弘子	円谷和子	大越一二
	倉田野	車田大	石井良伸
特別賞	—	溝井博道	—
	—	草野ナカヨ	大和田昭子
努力賞	—	—	—

うつくしま未来博キャラバン隊長 表敬訪問

うつくしま未来博のキャンペーンクルー隊長の野口徹郎さんと隊員遠藤 瞳さんはうつくしま未来博のキャンペーンのため玉川村役場を訪れました。野口さん、遠藤さんは対応した宗形収入役、西川村会議長に、佐藤知事からの親書を手渡し、うるし塗りで金文字の記念入場券とキビタンファミリーの縫いぐるみをプレゼントしました。野口さん達は、「日本で初めて森の中で開催する博覧会です。ぜひ足を運んでください」と未来博の素晴らしさをPRしました。



村赤十字奉仕団

結成10周年

村赤十字奉仕団(大和田昭子会長)の結成10周年記念式典は、5月29日(月)村保健センターにおいて開催されました。式典の中で、感謝状の贈呈が行われました。受賞者は次のとおり(敬称略)

- (故)小林富重(中)
- (故)松山キサ(山小屋)
- 塩沢ナカ子(南須釜)
- 有賀マサ(吉)
- 添田キワ(中)
- 鈴木カツヨ(吉)



～ 須釜・川辺小運動会より ～

村職員(大卒程度)募集

平成13年度の玉川村職員(大学卒業程度)の採用候補者試験を次の要領で行います。

- ◆試験職種 一般事務
- ◆採用人員 若干名
- ◆試験資格
 - 昭和50年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた者で、学校教育法による大学を卒業した者又は、平成13年3月卒業見込みの者、ただし、欠格事項に該当しないこと。
- ◆試験の方法
 - ① 第1次試験(教養試験)
 - ② 第2次試験(面接試験)
- ◆試験の期日 平成12年7月30日(日)
- ◆試験の場所 福島サンパレス
- ◆受験の受付 申込用紙は、役場で交付します。希望者は、6月30日までに申し込み手続きをして下さい。
- ◆お問い合わせ先 玉川村役場総務課庶務係
57-4621

産業廃棄物処理施設等設置に関するお知らせ

福島県中地方振興局に対し、福島県産業廃棄物処理指導要綱(平成2年福島告示第338号)第12条第1項の規定に基づく産業廃棄物処理施設設置等事業計画書の提出があったので、同条第4項により、お知らせします。この件に関するお問い合わせは福島県中地方振興局にお願いします。

- 1 設置等予定者の氏名・名称・住所
(有)玉川興産
代表取締役 阿部廣春
玉川村大字岩法寺字高野6-2
- 2 産業廃棄物処理施設等設置等予定地区
玉川村大字岩法寺字高野6-2
他6筆
- 3 産業廃棄物処理施設等の種類
(1)がれき類の破碎施設
- 4 産業廃棄物処理施設等の処理能力
(1)がれき類の破碎施設 320トン/毎日

今回の計画は、設置予定場所において、コンクリートくずなどを破碎して再生砕石を製造するために行うものであり、再生した砕石は有償で販売する予定としています。

村民グランドナイター開放

誰でもが、いつでも、どこでも手軽にスポーツに親しみ、健康づくりを目指すため皆さんと一緒に素晴らしい火曜日を作りましょう。

- 1 期間 4月4日～11月28日(毎週火曜日) 8月15日除く
- 2 時間 午後6時～9時まで
「グランドコンディション 不良時は中止」
- 3 対象者 玉川村村民又は村内企業に勤務する方
- 4 使用を許可する種目 歩く・走る・サッカー(トラック内・サッカースポ少使用) グランドの使用申請は必要なし

危険！迷惑！車の不正改造は絶対やめましょう

クルマの不正な改造は危険がいっぱい。事故やトラブルの原因になるばかりか、大気汚染や騒音など、周囲の生活環境を破壊することも少なくないのです。

自分勝手な理由でルールを破って、みんなに迷惑をかけることは許されません。クルマの不正改造は絶対やめましょう。

◆不正改造車排除運動重点実施期間 6月1日～6月30日

運輸省東北運輸局福島陸運支局
024(546)0344
福島県不正改造車排除運動推進協議会

6月7月の健康ごよみ

6月			
15日(木)	日本脳炎予防接種	午後1時00分～	保 愛
21日(水)	3～4カ月児健診	午後1時30分～	公立 愛 須
28日(水)	日本脳炎予防接種	午後12時45分～	須 愛 保 愛
29日(木)	歩こう会	午前9時30分～	保 愛
30日(金)	山鳩会	午前10時00分～	保 愛
7月			
7日(金)	機能訓練	午前10時00分～	保 愛 保 愛
10日(月)	歩こう会	午前9時30分～	保 愛 須 愛 保 愛
12日(水)	日本脳炎予防接種	午後12時45分～	須 愛 保 愛
13日(木)	日本脳炎予防接種	午後1時00分～	保 愛 保 愛
14日(金)	1才児お誕生日相談会	午後1時30分～	保 愛

保:保健センター 須:須釜公民館
公立:公立岩瀬病院 愛:受付時間

伝言板

第2回 福島空港玉川健康マラソン大会

福島空港利活用の推進を図り、健康づくりと地域振興を促進するため県内外よりたくさんの人々を迎え「空と緑“新”呼吸するたまかわ」のイメージアップに寄与するため下記のとおり実施します。

記

期 日 平成12年10月1日(日)
雨天決行

問い合わせ先 玉川村公民館
☎57-4632

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。
厚く御礼申し上げます。(村社会福祉協議会)

記

- 岩法寺の 石森正一さん
- 川 辺の 矢吹正美さん
- 北須釜の 瀬谷雅俊さん
- 中 の 張本宗烈さん
- 福島空港ビル(株)から10周年記念バザー益金として 72,300円



村のようす

(12年6月1日現在)

戸数	1,813戸(-1)
人口	7,609人(+1)
世帯数	3,757人(+1)
出生数	3,852人(±0)

お誕生おめでとうございませす

(5月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川 辺	須藤 愛香	竹 利
〃	矢部 竜麻	正 則
〃	志賀 拓実	透
中	高林 紀香	浅 輝
〃	高林 愛生	浅 哲
〃	大木 泉水	和 彦
南須釜	大野 義和	安 和

おくやみ申し上げます

(5月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
川 辺	矢吹 ハル	95	広 良
岩法寺	石森 正八	80	正 一
北須釜	瀬谷 雅之	46	セツ子

今月の納税

村 県 民 税 第 1 期
国民年金保険料 6月保険料
【納期限は6月26日(日)です。忘れずに納めましょう】

花愁短歌会玉川支部詠草集

八十九歳身に覚えねと坂道は杖を頼りにゆくかも知れず
蜘蛛の巣に羽を捕られてもがきいる蝶の青春哀れを誘う
千高き火防督励の声一つ寒夜の空に舞い上がりゆく
職なくば妻との暮らしも切り詰めて沢庵だけの昼餉に向かう
東京にしばし暮らせば雪の積む三穂田の里が懐かしくなる
九十七歳天寿の伯母の墓参りわれは贈りぬ詩吟の一節
生きざまは仏の膝に生まれ来て未だ煩う休せぬものに

小針 守次
小針 みね子
小針 愛子
吉田 英祐
登那木 きみ
川田 吟応
川崎 雄子

さるなし俳句会五月詠草

はつなつの割箸裂きし音のみか
広々と代掻き済みて日の光る
五月晴畔踏む夫に定年なき
風に乗り夫婦つばめの語り合ふ
散る花のひとひら岩の水たまり
夢うつつ母と添い寝の端午の日
春の雪旅して遠き父の国

仁
由 記
華
真 知
仁 美
千 賀

シリーズ

今日の食卓²⁶



今月のお題は

「手間いらずの簡単ヘルシーメニューを作ってみよう」

今月のメニューは、川辺の佐々木秋子さんが、良く作るという「ところてんサラダ」を紹介します。

この料理のポイントは、手間がかからずエネルギーが少なくミネラルが一杯で、これからの季節にぴったりです。

ところてんさえあれば、あとは家にある食材を使って作れます。

『ところてんサラダ』

— 材料(4人分) —

- ところてん(汁ごと使う) 大1パック
- ところてんのたれ 1個(ところてんに付いているもの)
- きゅうり 1本 ●わかめ(生) 100g
- 大根 1/5本 ●甘酢しょうが 20g
- 味の素 味をみて

— 作り方 —

- (1)きゅうり— 1~2mmの輪切りにして、塩少々でもんで、水気を切る。
大 根— 1~2mmの輪切りにして、千切りにして。塩少々でもんで水気を切る。
わかめ— 2cmくらいに切る。
甘酢しょうが— 千切り
- (2)ボールに汁ごとところてんを移し(1)を入れ、ところてんのたれを加え、味をみて味の素を加え、味を整える。



私のふるさと

— 鹿児島県日置郡金峰町 —

林 エツ子さん(中)



鹿児島県の南端に近い、豊かな自然に囲まれた「日置郡金峰町」が私の故郷です。美しくそびえる金峰山から昇る朝日と遠く水平線の彼方に映し出される夕映えは言葉に言い表すことの出来ない程美しく魅了させられます。県立自然公園「吹上浜」は日本三大砂丘の一つで、この海岸は海亀の産卵も見られやがて新たな生命が、巣立つ場所でもあります。また金峰町には、薩摩切子「ガラス工芸」や薩摩芋等多くの特産品があり、中でも日本一早い「金峰コシヒカリ」がこの地で収穫されます。これは町の自慢の一つで、田を大切にし田の守り神が数多く祭られ台風の直撃を受けるこの地には、「高橋十八度踊り」別名ガラッパ踊りともいい、水難を免れるために古くから伝わる踊りです。自然の美しさ、優しさ、厳しさを教えてくれた私の生涯の故郷です。今回ここに紹介させて頂き嬉しく思います。是非私の故郷へお出掛け下さい。

海の賑わう季節になりました。故郷の思い出と言えば4月3日は南須釜の薬師堂のお祭りで毎年踊りや、のど自慢コンクールがあり楽しみに見たものです。そのうち母や近所の人達が昔の伝統を絶やしたくないと言って、昔自分達が踊ったのを思い出しながら復活させたいと言って習い始めたのを覚えています。

秋は、9月29日がお祭りで、おみこしや平鉄踊りがあり、祭りの明日は決まって運動会でした。お祭りで蒸かしたお赤飯や梨・甘柿など重箱に詰めて家族ごとに皆で和になってお昼を食べたものです。故郷は、山も田畑も人達も皆懐かしくぬくもりを感じます。いつの時代も昔と今は変わったものだと思います。

が、夢にも思わなかった空港等がで離れていても、広報たまたかわで村の様子を知らせて頂き、毎月のように色々な行事がありますね。

私事ですが、若い頃には自分が50・60才になるなど、想像もしていませんでした。会社に勤めていたころは、国内の良い所や国外もハワイやマレーシア等行ったこともありましたが、

今は定年退職もし、子育ても終わり習い事等をしたりして、第3の人生を楽しんでいるような気がします。

最後になりますが、いつも広報のたよりをありがとうございます。

玉川村、玉川会の皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

東京玉川会コーナー

心に残る 我がふるさと 『いつの時代も昔と今は変わり行く』

埼玉県福岡市 高橋勝子さん
(南須釜出身・大野義治さんの妹)



退職の送別会の時